



発行所 セメント新聞社
 東京都中央区京橋3-12-7
 電話 (03) 3535-0621(内)
 URL http://www.cement.co.jp/
 購読料 1カ年 41,470円
 ©セメント新聞社 2014

総合環境ソリューション企業

AMITA
 アミタ株式会社

環境リスク 環境負荷 コスト

企業の3つの課題を同時に低減するソリューションを提供しています。

アミタ 検索

セメント各社 来春も今春並み採用

中堅メーカー 定退者補充で継続

セメント専業社は来春も今春並みの新卒採用を計画している。太平洋セメント、住友大阪セメントの大手2社とともに総合職で10人程度増やす方針。中堅各社は定年退職者の補充が基本で、今春よりも若干減るものの採用自体は行う予定のところが多い。年齢構成の歪みを少しでも減らすことなどを目的に中途採用を計画しているメーカーもある。

ここ数年定年退職者が増えている明星セメントは今春7人を採用し、13年度中に1人の中途採用を実施している。昨年10月時点の内定者は5人だった。当時「来春高卒新規採用人数4人に対して内定者3人と不足しており、引き続き二次募集により補充する計画」としており、必要人数は確保できた。来春も5人の採用を計画している。

日鉄住金高炉セメントは「採用計画に基づき、退職者の補充を前提に毎年1~2人の新卒採用と若干名の中途採用を計画している。今春の新卒採用は1人だったが、将来を見据えて今年度の中途と来春新卒で、それぞれ総合職2人の採用を計画している。さらに来春は工場製造部門でも1人の新卒採用を予定。琉球セメントは今春4人、来春は2~4人を計画している。

太平洋には今春、工場の現地採用を含めて74人が入社。来春は総合職で50人を計画している。「適正な人員構成維持を基本として採用活動を実施しており、今年度から「女性活躍推進に関する目標及び基本方針」に基づく活動を展開。女性

住友大阪の今春採用は一般職1人を含めて25人。来春は総合職20人のほか一般職2人の採用を計画している。中途採用は昨年年度2人で、今年度は未定。「変化の激しい経営環境を考慮し、必要最小限の人材を厳選採用していく」考え。

中国の大手セメントメーカーの安徽海螺(アンフィコンチ) 水泥有限公司の13年12月期の売上高は前年比20・3%増、542億1000万円(89・97億3660万円、1元16・6円で換算)、純利益は48・7%増の93・80億円(15557億800万円)となった(中国の会計準則による)。12年は景気減速によるセメント需要の伸び悩みと市況低迷で業績は低迷したが、13年はマーケティング戦略を見直し経営の合理化、生産体制の強化などで改善を果たした。国際会計基準(IFRS)に基づく売上高は52・62億元(20・8%増)、純利益は93・89億元(27・3%増)となった。

卒採用計画

工場製造部門	合計
未定	—
(33)	(74)
未定	—
(13)	(25)
3	5
(4)	(7)
2	4
(2)	(9)
1	3
(1)	(1)
1~2	2~4
(1)	(4)
0	2
(4)	(6)
0	2
(0)	(2)
未定	—
(0)	(0)
0	0
(0)	(0)

力球 採用計画と金と鉄 月日

採用者数

14年度	
総合職	工場製造部門
2	0
2	0
1	未定
1	0
未定	未定
未定	未定
0	0
0	0
0	0
0	0

途採用実績の 平洋のカッコ

20%増収48%増益に 経営合理化と販売増寄与

中国の大手セメントメーカーの安徽海螺(アンフィコンチ) 水泥有限公司の13年12月期の売上高は前年比20・3%増、542億1000万円(89・97億3660万円、1元16・6円で換算)、純利益は48・7%増の93・80億円(15557億800万円)となった(中国の会計準則による)。12年は景気減速によるセメント需要の伸び悩みと市況低迷で業績は低迷したが、13年はマーケティング戦略を見直し経営の合理化、生産体制の強化などで改善を果たした。国際会計基準(IFRS)に基づく売上高は52・62億元(20・8%増)、純利益は93・89億元(27・3%増)となった。

地球環境問題緩和への貢献で名誉会員の村上周二建築環境・省エネルギー機構理事長の2人が選ばれた。

コンクリート関連では、「鉄筋コンクリート造耐震壁の破壊形式および曲げ降伏後の変形性能に関する研究」で勅使川原正臣名古屋大学教授が学会賞(論文)を受賞。

これまでの耐震壁の構造性能研究はほとんどが1層1スパン耐震壁を対象としていたが、同研究は従来ほとんど研究されてこなかった連層耐震壁における曲げ降伏後に生じるせん断破壊性状と変形能力について、その評価法の確立を試みたもの。

詳細な実験および分析からRC造連層耐震壁における破壊形式を明確にするともに、設計に有用な解析モデルと変形能力の評価法を導出した。実用的価値の極めて高い研究と評価された。

また、「混和材を高含有した低炭素型のコンクリートの開発」で一瀬賢一大林組技術研究所生産技術研究部長、小林利充同主任研究員、溝淵麻子同主任、神代泰道同主任研究員が学会賞(技術)を受賞。

要素技術を巧みに組み合わせ、通常のコンクリートとは同等の性能を有する現実的な環境配慮型コンクリートの製造を実現したものであり、今後として大いに期待できると評した。都内の建築物で基礎を含めた地下部分の構造体コンクリートとして約5000m³使用され、材料起源CO₂排出量を同一強度の通常コンクリートに比べ80%低減した事例など、現場への適用が進んでいることも評価。

このほか、学会奨励賞に「鉄筋コンクリート造せん断壁付き柱のせん断耐壁力評価 ポリマーセメントモルタルを用いて補強したせん断壁付き柱の構造性能その1」で杉山智昭大成建設技術センター副主任研究員が選ばれた。非構造壁の一つである袖壁が接合する柱の耐震補強工法と、そのせん断耐壁力評価手法の提案を行ったもので「これまでに耐震補強が難しいとされた建物用途に適用可能な、かつ、新築建物における壁部材を内蔵する架構型RC構造物の性能評価に

も活用できる有用な知見を与えて」いる「完成度の高い優れた業績」と評された。

川原名大が論文賞
名誉教授、サステナブルな建築・都市の推進によ

広島県コンクリート診断士会

広島県コンクリート診断士会(会員72人・賛助会員19社、米倉重州会長)は11年7月の設立以来、ほぼ2カ月に1回のペースで「定例サロン」を開催しており、会員の技術力向上に努めている。9日に行われた4月のサロンでは、劣化が顕在化した広島市内のコンクリート構造物を診断してまわる「コンクリート探偵会」を開催した。

「探偵」が劣化の犯人推理

現場重視で技術力向上図る

参加した会員や診断士試験の受験予定者ら8人が「探偵」となり、構造物の劣化の「犯人」を推し当てる。1つずつ担

見学等のほか、最新技術の紹介、テーマを定めた講演会や討論会など様々な企画を盛り込んだ。昨年11月には広島市に拠点を置くルーチェサトウが広島工業大学と共に開催した小型無人ヘリコプターによる橋梁点検の状況を見学した。同技術は国土交通省が昨夏に募集した「コンクリートのひび割れについて遠方から検出が可能な技術」のうち「ロボットを活用した技術」に選定されており、実用化に向けて現場検証も行われている。

人材教育に活動の重点を置く同診断士会は、発足の2カ月からサロンの継続的に関わってきた。米倉会長は「国がインフラの点検や維持管理に本腰を入れるようになってきたが、市町村などでは人材が決定的に不足している。コンクリート診断士に期待される役割は大いに大きい」と語る。今年も技術力でも社会的要請にも応えるのに十分とはいえない」ともみている。

サロンの内容の充実と並行して、診断士会の組織率とサロンへの参加率の向上も図りたい考えだが、思うように進んでいないのが実情だ。全国の診断士会は都市部で組織率が低くなる傾向があり、島根や鳥取では6割が入会している一方、東京では1割程度と低く、広島県診断士会は全国的に低い水準に留まっている。広島県診断士会は全国的に低い水準に留まっている。広島県診断士会は全国的に低い水準に留まっている。

米倉会長は「コンクリートや社会資本に関する正しい知識を社会に広めることがわれわれコンクリート技術者の課題となっているが、レベルの高い診断士を育成し、その活躍を通して社会に貢献していくことも、その有効な手段といえるだろう」とする。



8人の探偵が構造物1つずつ担

平井氏は1976年3月名古屋大学工学部卒業、同年4月宇都宮県産入社。2006年10月建設資材カンパニー資源リサイクリン事業部長、09年4月執行役員建設資材カンパニー生産・技術本部長、13年4月常務執行役員に就任。14年4月顧問となり、現在に至る。1952年8月16日生まれ。

編・再利用技術。参加費は正会員4000円、団体会員・後援団体5000円、会員外6000円、学生会員2000円、学生会員外2000円。学生入会費5000円(当費込入会)。

(現三菱マテリアル)取締役の龍忠市(りゅう・ちゅういち)氏は10日午後2時ころ、心不全のため自宅で死去した。91歳。葬儀・告別式は喪